

ポリマーセメント系塗膜防水材料

セラタック[®]
Ceretac

防水防食複合工法

本製品は、JCQAによりISO 9001 認証された事業所により管理されています

Resonac Kenzai Corporation

ポリマーセメント系塗膜防水材と防

クラック追従性

セレタック®防水層は下地コンクリートとの良好な接着性とクラック追従性を有します。

安全性

水系材料と耐有機酸性を有する無溶剤型エポキシ樹脂を使用しているため安全性に優れます。

施工性

複雑な下地形状にもシームレスな防水層、防食層を形成します。

耐久性

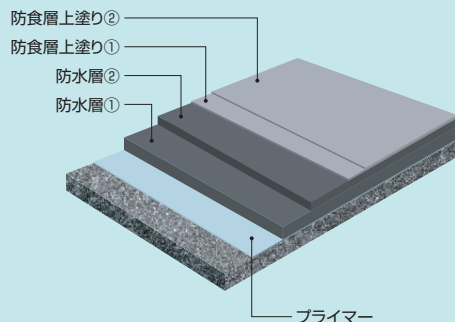
ショウゼット®防食層は耐有機酸性、耐硫酸性に優れています。

セレタック®防水防食複合法

地下・水槽部位

○ JASS8 防水工事 C-PU仕様+防食技術マニュアル・塗布型ライニング工法 A種仕様※ (素地調整材を除く)

セレタック® B-A 工法



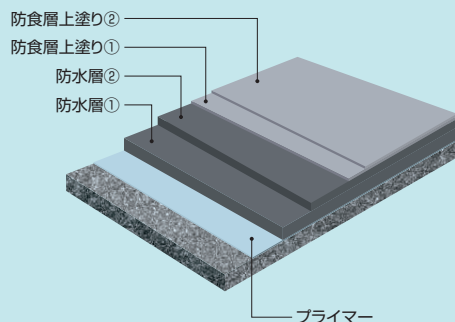
適用部位 水槽類(ビルピット、汚水槽等)

工程	種別	使用材料	使用量 (kg/m ²)	施工方法
1	プライマー	ショウワカチオンプライマー (2倍液)	0.15	ローラー、刷毛等
2	防水層①	セレタック®S	1.50	金ゴテ、刷毛等
3	防水層②		1.00	金ゴテ、刷毛等
4	防食層上塗り①	ショウゼット®NCYトップコート	0.20	金ゴテ等
5	防食層上塗り②		0.20	金ゴテ等

★防水層 設計厚 1.1mm以上 / 防食層 設計厚 0.2mm以上(硬化後厚さ)
※施工方法は別途施工要領書を参照ください。

○ JASS8 防水工事 C-PU仕様+防食技術マニュアル・塗布型ライニング工法 B種仕様※ (素地調整材を除く)

セレタック® B-B 工法



適用部位 水槽類(ビルピット、汚水槽等)

工程	種別	使用材料	使用量 (kg/m ²)	施工方法
1	プライマー	ショウワカチオンプライマー (2倍液)	0.15	ローラー、刷毛等
2	防水層①	セレタック®S	1.50	金ゴテ、刷毛等
3	防水層②		1.00	金ゴテ、刷毛等
4	防食層上塗り①	ショウゼット®NCYトップコート	0.30	金ゴテ等
5	防食層上塗り②		0.30	金ゴテ等

★防水層 設計厚 1.1mm以上 / 防食層 設計厚 0.35mm以上(硬化後厚さ)
※施工方法は別途施工要領書を参照ください。

食被覆材を組み合わせた複合工法

対応規格

セレタック®S

●日本建築学会

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS8 防水工事2022」
M-103-2022 C-PU仕様対応

ショウゼット®NCY、NCYトップコート

●日本下水道事業団

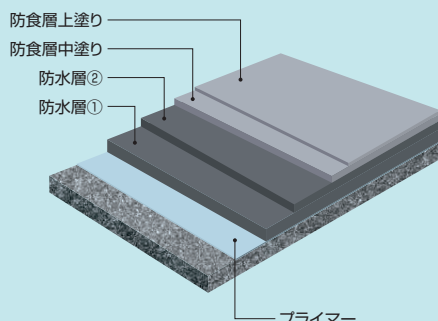
「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」
塗布型ライニング工法 A種、B種、C種、D種
※素地調整材を除く

施設環境によっては対応出来ない場合もございますので、営業部までお問い合わせください。

日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」対応

○ JASS8 防水工事 C-PU仕様+防食技術マニュアル・塗布型ライニング工法 C種仕様※(素地調整材を除く)

セレタック® B-C 工法



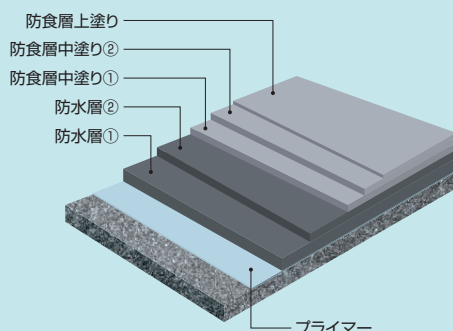
適用部位 水槽類(ビルピット、廃液槽、汚水槽、厨房排水槽、雑排水槽等)

工程	種別	使用材料	使用量 (kg/m ²)	施工方法
1	プライマー	ショウワカチオンプライマー (2倍液)	0.15	ローラー、刷毛等
2	防水層①	セレタック®S	1.50	金ゴテ、刷毛等
3	防水層②		1.00	金ゴテ、刷毛等
4	防食層中塗り	ショウゼット®NCY	0.80	金ゴテ等
5	防食層上塗り	ショウゼット®NCYトップコート	0.40	金ゴテ等

★防水層 設計厚 1.1mm以上 / 防食層 設計厚 0.7mm以上(硬化後厚さ)
※施工方法は別途施工要領書を参照ください。

○ JASS8 防水工事 C-PU仕様+防食技術マニュアル・塗布型ライニング工法 D種仕様※(素地調整材を除く)

セレタック® B-D 工法



適用部位 水槽類(ビルピット、廃液槽、汚水槽、厨房排水槽、雑排水槽等)

工程	種別	使用材料	使用量 (kg/m ²)	施工方法
1	プライマー	ショウワカチオンプライマー (2倍液)	0.15	ローラー、刷毛等
2	防水層①	セレタック®S	1.50	金ゴテ、刷毛等
3	防水層②		1.00	金ゴテ、刷毛等
4	防食層中塗り①	ショウゼット®NCY	0.80	金ゴテ等
5	防食層中塗り②		0.80	金ゴテ等
6	防食層上塗り	ショウゼット®NCYトップコート	0.40	金ゴテ等

★防水層 設計厚 1.1mm以上 / 防食層 設計厚 1.3mm以上(硬化後厚さ)
※施工方法は別途施工要領書を参照ください。

ショウゼット®NCY、NCYトップコートは日光、紫外線等当たると変色しますが性能に問題はありません。

ポリマーセメント系塗膜防水材料と水系エポキシ樹脂モルタルを組み合わせた複合工法

クラック追従性

セレタック®防水層は下地コンクリートとの良好な接着性とクラック追従性を有します。

施工性

複雑な下地形状にもシームレスな防水層、防食層を形成します。

安全性

水系材料と水系エポキシ樹脂を使用しているため安全性に優れます。

対応規格

セレタック®S

●日本建築学会

「建築工事標準仕様書・同解説 JASS8 防水工事2022」
M-103-2022 C-PU仕様対応

セレガードEP®

●地域環境資源センター

「農業集落排水施設のコンクリート防食の手引き(令和2年8月)」

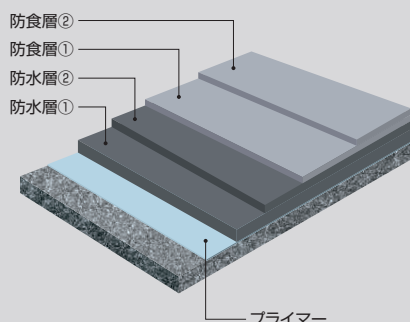
「エポキシエマルジョンを混和剤とする無機質浸透性防水材」の品質規格対応

セレタック®防水防食複合工法

地下・水槽部位

○JASS8防水工事 C-PU仕様+水系エポキシ樹脂モルタル※

セレタック®
B-EP 工法



適用部位 水槽類(中水槽、冷却水槽等)

工程	種別	使用材料	使用量 (kg/m ²)	施工方法
1	プライマー	ショウワカチオンプライマー (2倍液)	0.15	ローラー、刷毛等
2	防水層①	セレタック®S	1.50	金ゴテ、刷毛等
3	防水層②		1.00	金ゴテ、刷毛等
4	防食層①	セレガードEP®	0.80	金ゴテ等
5	防食層②		0.70	金ゴテ等

★防水層標準塗布量2.5kg/m²／平均厚み1.1mm以上(硬化後厚さ)

※投入する薬品、不明な点がございましたら、当社へご相談ください。

※施工方法は別途施工要領書を参照ください。

製品一覧

分類	製品名	荷 姿	内 容	一般性状	色調 (硬化後)	1セット(缶)当たり 標準施工面積	
防水材	セレタック®S 	34kg セット	粉体 20kg袋	外観／灰色粉体 主成分／セメントモルタル粉末	茶褐色	各工法共通	13.6㎡
			混和液 14kg缶	外観／乳白色液体 主成分／アクリル系エマルジョン 固形分／52% 粘度／1000～3500mPa・s			
プライマー	ショウワカチオンプライマー 	4kg 缶 16kg 缶	セレタック® シリーズ 共通 プライマー	外観／微黄濁色液体 主成分／アクリル系エマルジョン	透明	4kg缶	53㎡
						16kg缶	213㎡
軽防食モルタル	セレガードEP® 	16.5kg セット	主剤 2kg	外観／乳白色液体 主成分／ビスフェノールA型エポキシ樹脂	グレー色	B-EP工法	11㎡
			硬化剤 2.5kg	外観／淡黄色液体 主成分／変性脂肪族ポリアミン			
			粉体 12kg	外観／灰色粉体 主成分／セメントモルタル粉末			
防食材	ショウゼット®NCY 	15kg セット	主剤 12kg	外観／灰色ペースト状	ベージュ色	B-A工法	—
						B-B工法	—
			硬化剤 3kg	外観／褐色液状		B-C工法	18.75㎡
						B-D工法	9.375㎡
	ショウゼット®NCYトップコート 	15kg セット	主剤 12kg	外観／灰色ペースト状	ベージュ色	B-A工法	37.5㎡
						B-B工法	25.0㎡
			硬化剤 3kg	外観／褐色液状		B-C工法	37.5㎡
						B-D工法	37.5㎡

防水層の性能

○ポリマーセメント系塗膜防水材の品質規格

(日本建築学会 JASS8 防水工事 C-PU仕様)

項目	Bタイプ	
	基準値	セレタック®S
引張強さ(N/mm ²)	1.0以上	2.4
破断時の伸び率(%)	30以上	34
ゼロスパンテンション伸び量(mm)	標準	1.0以上
	劣化処理後 アルカリ処理	1.1
付着強さ(N/mm ²)	標準	0.7以上
	湿潤下地	0.7以上
	劣化処理後 アルカリ処理	0.7以上
	浸水処理	0.7以上
透水性	透水量0.5g以下かつ 漏水がないこと	0.1g 漏れがない

【試験方法】 日本建築学会「建築工事標準仕様書・同解説 JASS8 防水工事2022」
JASS 8 M-103-2022 ポリマーセメント系塗膜防水材の品質試験方法による
試験場所／一般財団法人日本塗料検査協会

○セレタック®S と セレガードEP®との接着性

品名	セレタック®S
セレガードEP®	1.69N/mm ²

・養生条件/20℃ 65%RH
・試験機器/建研式接着力試験器

【試験方法】 ①コンクリート歩道板にショウワカチオンプライマー(2倍液)塗布
②指触乾燥後セレタック®S塗布(1.5kg/m²)、養生1日後セレタック®S塗布(1.0kg/m²)
③養生1日後セレガードEP®塗布(1.5kg/m²)
④セレガードEP® 塗布後養生14日試験(材齢14日)

※試験場所/(株)レゾナック建材 技術部
※記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

○防水層の性状

品名	ショウワカチオンプライマー	セレタック®S	
	一液型	(粉体)	(混和材)
主成分	アクリル酸エステル共重合体	セメントモルタル粉末	アクリル酸エステル共重合体
外観	微黄濁色液体	灰色粉体	乳白色液状
配合比(重量比)	原液:水=1:1 ※二倍液	粉体:混和材=10:7 (20kg:14kg)	

○防食被覆層の耐薬品性データ

(ショウゼット®NCY)

薬品名		濃度(%)	温度(℃)	90日後 評価
無機酸	硫酸	10	23	○
	塩酸	10	23	○
	硝酸	10	23	○
有機酸	ギ酸	5	23	◎
		5	40	○
		10	23	○
	酢酸	5	23	◎
		5	40	◎
		10	23	◎
	酪酸	5	23	◎
		5	40	○
		10	23	○
	プロピオン酸	5	23	◎
		5	40	◎
		10	23	◎
	クエン酸	10	23	○
アルカリ	苛性ソーダ	10	23	○
	次亜塩素酸ソーダ	0.5	23	○

◎:耐薬品性非常に良好(外観以上がなく、硬度変化も少ない) ○:耐薬品性良好(若干の外観変化あり、硬度変化少ない)

○防食被覆層の性状

品名	ショウゼット®NCY		ショウゼット®NCY トップコート	
	(主剤)	(硬化剤)	(主剤)	(硬化剤)
主成分	ビスフェノールA型 エポキシ樹脂	変性芳香族 ポリアミン	ビスフェノールA型 エポキシ樹脂	変性芳香族 ポリアミン
外観	灰色ペースト状	褐色液状	灰色ペースト状	褐色液状
配合比(重量比)	主剤:硬化剤 = 4:1 (12kg:3kg)		主剤:硬化剤 = 4:1 (12kg:3kg)	
硬化物比重 (25℃ g/cm³)	1.44		1.43	

注意事項

〈施工上の注意〉

- ①気温が5℃以下、35℃以上、湿度が85%以上の場合は作業を中止するか、環境改善処置を行った上で施工してください。
- ②施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れがある場合は施工を中止してください。
- ③ビット、地下など高温度の施工環境では送風機等を用いて結露発生を防ぐ対策を行ってください。
- ④攪拌混合不良になると硬化不良の原因になりますので、攪拌には十分注意してください。
- ⑤温度及び湿度が高い程、配合量が多い程、可使時間は短くなります。
- ⑥施工については各工法の標準施工要領書をご参照ください。
- ⑦防食材(ショウゼット®NCY、NCYトップコート)は日光、紫外線等当たると変色しますが性能に問題はありません。

〈応急措置〉

- ①吸入した場合
大量に吸入した場合は被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、毛布等で保温して安静に保つ。必要に応じ医師の処置を受けてください。
- ②皮膚に付着した場合
汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぎ、触れた部分を最初にアルコールやアセトン等の溶剤を浸した布で良く拭いてください。
その後水または微温湯を流しながら洗浄した後、石鹸を用いて良く洗い落とししてください。
- ③目に入った場合
清浄な水で最低15分間洗眼した後、ただちに眼科医の処置を受けてください。洗眼の際、瞼を指で良く開いて、瞼、眼球の隅々まで水が良くいきわたるように洗ってください。
- ④飲み込んだ場合
すぐに医師の処置を受けてください。もし被災者が意識不明や痙攣を起こしている場合には、口から何も与えてないでください。

〈火災時の措置〉

- ①初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火器や乾燥砂を用いてください。大規模火災の際は、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効です。
- ②消火作業は風上から行い、必ず保護具を着用してください。

〈漏出時の措置〉

- ①少量の場合
布や砂などに吸収させて容器に回収してください。
- ②大量の場合
土砂等で堰を作って流出の防止を図ると共に、火源を断ち消火用機材等を準備し、火災発生の防止に努めてください。保護具を着用して漏出液を可能な限り容器に回収してください。残った液は土砂、布等で拭き取り容器に回収してください。河川、下水、排水路等に流さないでください。

〈取扱い及び保管上の注意〉

- ①取扱い
火気、衝撃火花などによる着火源を生じないようにしてください。
取扱い作業は局所又は全体排気設備のある場所で行ってください。 保護具(保護眼鏡、保護マスク、保護手袋等)を着用してください。
容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加える等の乱暴な取扱いを行わないでください。
取扱い後は手洗い、うがいを十分行ってください。
- ②保管
火気厳禁にしてください。火気、衝撃火花などによる着火源により、火災の原因となります。
容器に漏れのないことを確認し、密閉してください。 直射日光、水分の混入、高温物の近くを避け一定の保管場所を決めて保管してください。
使用時以外は必ず適法な施設内に保管してください。
倉庫以外に保管する場合は必ず子供の手の届かない所定場所に保管してください。

〈廃棄上の注意〉

廃棄する場合は、専門の産業廃棄物取り扱い業者に依頼して処理を行ってください。

〈輸送上の注意〉

- ①包装容器が破損しないように積載し、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- ②直射日光、水分の混入、高温物の近くを避けてください。
- ③消防法、道路運送車両法、船舶安全法、港則法を厳守してください。

詳細は安全データシート（SDS）取扱説明書を参照するか、下記営業所にお問い合わせください。

このカタログの記載内容は'24.9月現在のものです。製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。

カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。安全上の注意事項の詳細については別途、安全データシート（SDS）をご参照ください。

株式会社レゾナック建材

■本社・営業部

〒221-8517
横浜市神奈川区恵比須町8番地
TEL (045) 444-1691
FAX (045) 444-1699
https://rkc.resonac.com/dobokuzai_kp/

【■ ISO 9001 品質マネジメントシステム登録事業所】

■仙台営業所

■名古屋営業所

■大阪営業所

■福岡営業所

■関東SCMセンター

■東北SCMセンター

■中部SCMセンター

■関西SCMセンター

〒983-0841

〒460-0008

〒532-0011

〒812-0013

〒120-0024

〒983-0034

〒452-0837

〒567-0058

仙台市宮城野区原町3-7-14

名古屋市中区栄3-11-23

大阪市淀川区西中島6-5-3

福岡市博多区博多駅東1-17-1

足立区千住関屋町1-4

仙台市宮城野区扇町1-7-2

名古屋市中区十方町172

茨木市西豊川町14-3

TEL (022) 742-5077

TEL (052) 249-3151

TEL (06) 6100-2202

TEL (092) 577-1205

TEL (03) 3881-5001

TEL (022) 231-2070

TEL (052) 501-2421

TEL (072) 641-6399

FAX (022) 291-1911

FAX (052) 249-3152

FAX (06) 6100-1232

FAX (092) 577-1206

FAX (03) 3870-3952

FAX (022) 231-2073

FAX (052) 501-2424

FAX (072) 641-6401